

20180422 日 第 89 回西湘地区統一メーデー

毎年恒例の地域メーデー、今回も 1 週間早めの開催となった。全体でどのくらいかわからないが、運輸労連からは 6 単組支部 44 名が参加した。

冒頭、川口実行委員長より挨拶があり、「勤労者の賃金の向上、勤労者の社会保障制度の充実を目指して活動してきた。来年に控えている選挙についても我々勤労者が安心安全で働ける社会づくりには政治の力も必要不可欠であり、協力をお願いしたい。

政策制度要求を通じて働く多くの仲間が安心して暮らせる社会の作りを求めていく」と強く語られました。そして、今回のメーデーにおいてもタオール本運動を通してボランティア活動への理解を求めました。



来賓を代表して連合神奈川の林事務局長から挨拶があり、最初にメーデーの由来についての説明があり、「労働基準法が制定されて以来初の罰則付き規制に向けて社会が動いている。しかしながら高度プロフェッショナル制度という名の残業代ゼロ法案についての動きも活発になってきている事については我々労働者としてはしっかりチェックをしていきたい。そして我々労働者の様々の思いは、本日提案を予定しているメーデー宣言(案)のなかに多く盛り込まれている。採択にあたりきちんと中身を精査していただき、働き方改革を通じて労働者全員が安心して安全に働ける社会づくりをともに進めていきましょう」との話がありました。

来賓として 落合平塚市長、宮村秦野副市長、穴戸伊勢原副市長、村田二宮町町長、三島かながわ労働センター湘南支所長から挨拶があり、その後、各級議員の紹介、そして議員を代表して牧山議員より挨拶と今国会での問題、そしてまだまだ積み残しになっている働き方改革法案についての話を含めた現下の政治情勢の話がありました。



最後に長谷川実行副委員長より決議文【自治体要求項目】の提案と採択、飯山実行副委員長よりメーデー宣言(案)の提案と採択をおこない、齊藤実行委員長代行のガンバロー三唱にて閉会しました。

＝感想＝

労働者の働く環境整備は早急の課題。社会保障の充実や労働者が安心安全で働ける社会作りには、政治の力も必要不可欠、政策制度要求を通じて働く多くの仲間が安心して暮らせる社会になってほしいです。メーデーにおいてもタオール本運動を通じて、ボランティア活動していることが理解できました。働き方改革を通じて労働者全員が安心かつ安全に働ける社会になることを願うばかりです。

@ヤマト運輸労働組合横浜支部 菊池 一夫

4月22日、西湘地域メーデーにヤマト運輸労働組合厚木支部は6名参加しました。

天気も良く、飲食共に美味しくいただき、交流も深めることができました。各町長、市長のあいさつからも働き方関連について聞くことが出来て、良かったと思います。

一つだけ、もっと日陰があると良かったかな、と思いました。初めて参加した宮川は、「伊勢原市の副市長より労働環境の話聞くことが出来て良かった」と、感想を述べていました。

@ヤマト運輸労働組合厚木支部 大浦 勇充

おはようございます。メーデー早退し申し訳ありませんでした。出席した人に聞いた感想は、他の運輸労連の仲間と話しが出来てよかったと思う。飲食に関しては、子供のお菓子等もう少しあれば良いと思った。模擬店などもあり楽しく過ごせました。

@全日通労働組合 賀茂 一

晴天の中第89回西湘統一メーデーに参加させて頂きました！

今年は人も多く感じました。そのせいか抽選会も当たりませんでした！交流会も色々な方と話して楽しく過ごせました！

@ヤマト運輸労働組合厚木支部 小山 順悦

第89回西湘地域メーデーに今年も参加する事ができました。今年は晴天に恵まれ、気温高く多くの人が半袖で参加していた気がします。

毎年参加していますが、少し参加者が少ない気がしましたが、運輸労連は盛り上がった気がします。

式典のお話しの中で労働者が安心、安全に働ける環境を働き方改革の中で造らなければならないと思います。

最後に私は参加しただけですが、準備していただいた方、ありがとうございます。来年も参加いたしますので、よろしく願いいたします。

@ヤマト運輸労働組合厚木支部 西井 英勝

日通湘南物流労働組合は5名が参加しました。メーデーの感想ですが、第1印象としては人が少なくなったかなあ～と思いました。それと今日はとても暑くて立っている時間が長かったです。どれだけの人が真剣に聞いていたかなあと思い、またどれだけ伝える事が出来たのかなと言う意見がありました。来てよかった！と思えるメーデーにしてほしいです。

@日通湘南物流労働組合 古越 健之